

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	林道舗装打換え工事	大津市	2,000,000	2,000,000	総事業費 2,969,420

Ⅱ. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	林道舗装打換え工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大津市		
交付金事業実施場所		大津市大石富川町		
交付金事業の概要	<p>林道は、効率的な林業経営や森林管理にとって欠くことのできない基幹施設であり、林業の振興と山村地域の活性化を促す役割を持つ重要な施設です。中でも「林道 牧・富川線」は、大津市大石富川町を起点、甲賀市信楽町を終点とする広域的な基幹林道です。また、沿線には家屋が位置しており、沿線住民の生活道路としても欠かせないものとなっています。</p> <p>林業の効率的な実施及び周辺住民の生活道路としての機能に寄与する「林道 牧・富川線」において、経年劣化による損傷が見られるため、年次的に舗装の打換えを実施しており、令和元年度についても電源立地地域対策交付金を活用し、施工延長100m、施工面積524㎡についてアスファルト舗装の打換えを実施しました。</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>大津市総合計画2017（平成29年度～令和10年度）            基本方針2 自然、歴史、文化、スポーツを重視し、多くの人が集うまちを創ります            基本政策6 自然豊かな景観を守り育て、自然と共生するまちにします            施策20 琵琶湖を始めとする自然環境の保全</p> <p>琵琶湖を始めとした自然環境が適切に保全される中、人と自然が共生しながら、市民の良質な生活環境が形成されています。</p> <p>目標：環境保全活動年間参加者数 基準値 94,720人／年（平成27年度）            目標値 95,000人／年（令和2年度）</p> <p>森林整備面積 基準値 116.99ha／年（平成27年度）            目標値 120ha／年（令和2年度）</p>			
事業開始年度	平成30年度	事業終了（予定）年度	令和元年度	
事業期間の設定理由	当該交付金を活用した現行林道改良整備が令和元年度までのため			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度		
	林道の舗装 打換え済率 100%	林道の舗装打換 え済率：総延長 ÷打換え済延長 ×100	成果実績	%		100		
			目標値	%		100		
			達成度	%		100		
	評価年度の設定理由							
	当該交付金を活用した現行林道改良整備が令和元年度までのため 交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成30年度	令和元年度	年度	
	施工延長			活動実績	m	190	100	
				活動見込	m	200	130	
				達成度	%	95.0	76.9	
交付金事業の総事業費 等	平成30年度	令和元年度		年度	備考			
総事業費	5,324,400	2,969,420			8,293,820			
交付金充当額	3,000,000	2,000,000			5,000,000			
うち文部科学省分	0	0			0			
うち経済産業省分	3,000,000	2,000,000			5,000,000			
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
測量業務委託		随意契約（小額）		有限会社 ヒサツネ設計事務所		387,720		
舗装打換え工事		指名競争入札		株式会社 ローデック		2,581,700		
		計				2,969,420		
交付金事業の担当課室		総務部市町振興課						
交付金事業の評価課室		総務部市町振興課						

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	葛川少年自然の家受水槽更 新及び周辺配管等改修工事	大津市	10,595,000	10,595,000	総事業費 15,079,900

## II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	葛川少年自然の家受水槽更新及び周辺配管等改修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		大津市		
交付金事業実施場所		大津市葛川坊村町		
交付金事業の概要		<p>葛川少年自然の家は、自然の中での集団生活と宿泊研修を通じて、明るくたくましい少年の育成を図るため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の規定により設置されている施設です。昭和62年6月の開設から30年以上が経過し、施設設備の老朽化に伴って安全で快適な活動環境を提供することへの不具合が生じてきていることから、順次施設の改修工事を実施しています。</p> <p>令和元年度は、当施設に設置している2基の受水槽のうち、内部の梁の亀裂及び塗装の剥がれが見受けられる1基及び周辺配管（施工延長約30m）について、開設当初の設置で耐用年数が過ぎていることから、電源立地地域対策交付金を活用して更新することで、子どもたちに安全で安心な活動環境を提供するとともに、施設の円滑な運営を図りました。</p> <p>受水槽仕様：容量24 t、FRP製</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>大津市総合計画2017（平成29年度～令和10年度）</p> <p>基本方針1 子どもから高齢者までが輝いて、魅力あふれるまちを創ります</p> <p>基本政策1 子どもの未来が輝くまちにします</p> <p>施策5 子どもの教育の充実</p> <p>学校、家庭及び地域がそれぞれの役割を果たし、互いに密に連携し、社会全体で子どもの成長を促す環境が整っています。その下で、子ども一人一人の発達過程を踏まえた教育が行われ、学びの意欲が高まり、社会的自立に向けた基礎的及び基本的な資質や能力が育まれています。</p> <p>目標：子どもによる学校評価アンケートの総合的な平均値            基準値 2.33ポイント（平成27年度） 目標値 2.55ポイント（令和2年度）</p> <p>保護者による学校評価アンケートの総合的な平均値            基準値 2.25ポイント（平成27年度） 目標値 2.55ポイント（令和2年度）</p>		
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度
事業期間の設定理由		—		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度
			成果実績	%		
			目標値	%		
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	事業が完了したため。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	<p>当施設は、昭和62年6月の開設以来、自然の中での集団宿泊体験や野外活動などを通じ心豊かでたくましい人間を育成することを目的として管理運営を行っており、市内全小学校4年生及び中学校1年生を対象としたふるさと体験学習事業を始めとする各種事業を実施し、これまでに延べ80万人を越える利用がある。</p> <p>この度の事業の実施により、老朽化が進む施設整備の改修が進み、今後も引き続き利用者に安全で安心な活動環境を提供し、施設運営を円滑に実施することで、当施設の目的の推進に寄与することができる。</p>					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	年度
	受水槽更新		活動実績	基	1	
			活動見込	基	1	
			達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考		
総事業費	15,079,900					
交付金充当額	10,595,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	10,595,000					

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
受水槽の更新工事	指名競争入札	株式会社田中設備工業所	15,079,900
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課		
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市民まちづくりセンター備品整備事業	長浜市	4,000,000	4,000,000	総事業費 4,045,962

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市民まちづくりセンター備品整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市		
交付金事業実施場所		長浜市余呉町中之郷		
交付金事業の概要	<p>余呉地域におけるまちづくり活動および生涯学習の活動拠点として、新たに『余呉まちづくりセンター』を建設するにあたり、その施設備品を整備し地域住民が主体となって行える環境を整えることができました。</p> <p>余呉まちづくりセンター備品購入 事務備品一式、電化製品、授乳チェア等、日用品、AED、除雪用機械</p>			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関係する主要政策・施策 「長浜市総合計画」</p> <p>1. 市民・自治 目標2 一人ひとりが主役のまちづくり 2-1 住民・地域主体で取り組むまちづくり</p> <p>施策1 市民組織・団体の活動支援 地域づくり協議会の組織体制を強化するため、必要となる財源確保とあわせて地域リーダーとなる人材育成を支援します。あわせて、地域住民自らが思いを描く理想のまちづくりが行えるよう地域内分権を進め、住民主体のまちづくり活動を後押しできる仕組みづくりに取り組みます。</p> <p>目標：市民まちづくりセンターの利用件数 現状（平成29年度）：21千件 令和4年度：23千件 令和8年度：26千件</p>			
事業開始年度	令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度	
事業期間の設定理由	—			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度	
	まちづくりセンターを拠点としたまちづくりや生涯学習の推進	余呉まちづくりセンターの利用者数	成果実績	人			
			目標値	人	5,150		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	施設の通年開設が令和2年度からとなるため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	年度	年度
	整備拠点数		活動実績	箇所	1		
			活動見込	箇所	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考			
総事業費	4,045,962						
交付金充当額	4,000,000						
うち文部科学省分	4,000,000						
うち経済産業省分	0						

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
事務備品一式	指名競争入札	株式会社タケダ	2,764,800
備品（電化製品）	随意契約（少額）	デジタルAVイワセ	181,764
備品（授乳チェア等）	随意契約（少額）	株式会社あおば	153,360
備品（AED）	随意契約（少額）	有川製薬株式会社	141,480
備品（日用品）	随意契約（少額）	あん藤	144,558
備品（除雪用機械）	指名競争入札	藤田機械店	660,000
計			4,045,962
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課		
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道中之郷小谷線側溝改修事業	長浜市	2,958,000	2,958,000	総事業費 6,277,700

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道中之郷小谷線側溝改修事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市		
交付金事業実施場所		長浜市余呉町中之郷		
交付金事業の概要		<p>老朽化した市道側溝改修工事を行い道路の幅員を確保することで、余呉小中学校に通う児童生徒の安全な通学や近隣住民の歩行の安全を図ります。</p> <p>令和元年度については本交付金を充当し、側溝延長として65m（道路延長として33m）を改修しました。</p> <p>改修対象側溝延長ならびに令和元年度末改修済側溝延長および進捗率 改修対象側溝延長：210m、改修済み側溝延長65m、進捗率31%</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>「長浜市総合計画」（平成29年度～令和8年度）</p> <p>6. 環境・都市 目標4 生活基盤の整ったまちづくり 4-1 社会資本の整備 施策2 道路等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域にとって必要な道路や重点事業に伴う道路の整備を効果的かつ効率的に行うとともに、老朽化した道路構造物の長寿命化等を図るため、損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う「予防保全型」の道路整備・管理へと転換を図ります。</li> </ul> <p>目標：地籍調査（遅延地区）解消地区数 現状 3地区（平成30年度） 目標 5地区（令和4年度） 目標 1地区（令和8年度）</p>		
事業開始年度		令和元年度		事業終了（予定）年度 令和4年度
事業期間の設定理由		当該区画の道路改良工事に4年を要するため		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和5年度	
	市道の通行安全の確保	児童生徒の交通事故件数	成果実績	件			
			目標値	件	0		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	令和4年度に当該区間の道路改良工事が完了するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	年度	
	市道中之郷小谷線側溝改修工事延長	活動実績	m	65			
		活動見込	m	55			
		達成度	%	118.2			
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考			
	総事業費	6,277,700					
	交付金充当額	2,958,000					
	うち文部科学省分	2,958,000					
	うち経済産業省分	0					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
市道の側溝改修		一般競争入札		己高建設		6,277,700	
交付金事業の担当課室		総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室		総務部市町振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道維持管理事業	長浜市	400,000	400,000	総事業費 943,687

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道維持管理事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市	
交付金事業実施場所		長浜市西浅井町一円	
交付金事業の概要		<p>西浅井地域の各集落を結ぶ市道の街路灯（防犯灯）の維持管理を行ない、地域の交通安全対策と防犯対策を推進することができました。</p> <p>充当期間：4月から11月まで（8箇月分）</p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>「長浜市総合計画」（平成29年度～令和8年度）</p> <p>5. 安心・安全</p> <p>目標1 犯罪や交通事故の少ないまちづくり 1-1 防犯対策の充実</p> <p>施策1 防犯環境の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・犯罪防止に配慮した生活環境を整備し、市民と行政が一体となって安全で住みよい地域社会の実現を目指します。また、犯罪のない明るい社会を築いていくため、市民、事業者、および行政が連携協力して総合的な防犯対策を進め、市民の安全で平穏な生活を確保します。</li> </ul> <p>目標：長浜署・木之本署犯罪認知件数の減少</p> <p>現状 694件（平成29年度）</p> <p>目標 650件（令和4年度）</p> <p>目標 600件（令和8年度）</p>	
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度
事業期間の設定理由		—	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和元年度
	西浅井地域 犯罪・交通 事故発生抑 制	西浅井地域 犯罪・交通 事故件数	成果実績	件				13
			目標値	件				200
			達成度	%				100
評価年度の設定理由								
事業終了後に評価を実施するため								
交付金事業の定性的な成果及び評価等								
街路灯の適正な管理により、住民の不安を減少させるとともに、地域の交通安全および防犯対策を推進することができました。								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	電気代充当月数		活動実績	月	9	7	8	
			活動見込	月	9	7	7	
			達成度	%	100	100	114.3	
交付金事業の総事業費 等	平成29年度		平成30年度		令和元年度		備考	
	総事業費		970,179		793,566		943,687	
	交付金充当額		400,000		400,000		400,000	
	うち文部科学省分		400,000		400,000		400,000	
	うち経済産業省分		0		0		0	

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
街路灯の電気供給	随意契約	関西電力株式会社	943,687
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課		
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	ウッドイパル余呉施設修繕事業	長浜市	4,500,000	4,500,000	総事業費 4,693,700

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	ウッディパル余呉施設修繕事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市		
交付金事業実施場所		長浜市余呉町中之郷		
交付金事業の概要		<p>ウッディパル余呉は、市北部地域の豊かな自然資源と歴史を活かし、住民に憩いの場と交流を提供することにより地域活性化を図ることを目的に設置されたが、老朽化が進み施設利用者の安全性の確保が課題となっています。そこで、施設の長寿命化、安全性、利便性の向上を図り、交流人口の拡大につながるよう、老朽箇所の修繕工事を行いました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コテージ屋根補修（1棟）及び 床裏補修（11棟）</li> <li>・森林文化交流センター 柱補修、木部塗装改修</li> <li>・サブセントートイレの洋式化（1箇所）</li> </ul>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 「長浜市総合計画」</p> <p>6. 環境・都市 目標3 居住環境の整ったまちづくり 3-3 市街地や各地域の整備 施策2 市北部地域の活性化</p> <p>豊かな自然が広がる北部地域では、美しい景観と伝統的文化が現代に継承されている貴重な地域であり、これらの資源を守り次代に伝えるとともに、資源を活用して都市住民と地域住民が気軽に触れあえる集客交流環境を創出することで、誰もが誇りを持って生活できる「活気に満ちた地域づくり」を進めます。</p> <p>目標：北部地域の観光入込客数の増加 現状 126万人（平成29年度） 目標 151万人（令和4年度） 目標 166万人（令和8年度）</p>		
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度
事業期間の設定理由		—		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度		
	ウッドイパル 余呉利用者数 の増加	ウッドイパル 余呉利用者数	成果実績	人				
			目標値	人		48,000		
			達成度	%				
評価年度の設定理由								
当該修繕工事が令和元年度に完了するため								
交付金事業の定性的な成果及び評価等								
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	年度	年度	
	屋根補修箇所数	活動実績	箇所		1			
		活動見込	箇所		1			
		達成度	%		100			
	床板補修箇所数	活動実績	箇所		11			
		活動見込	箇所		11			
		達成度	%		100			
	柱補修、木部塗装改修箇所数	活動実績	箇所		1			
		活動見込	箇所		1			
		達成度	%		100			
	トイレ洋式化箇所数	活動実績	箇所		1			
		活動見込	箇所		1			
		達成度	%		100			

交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考
総事業費	4,693,700			
交付金充当額	4,500,000			
うち文部科学省分	4,500,000			
うち経済産業省分	0			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
施設修繕	一般競争入札	株式会社カサベジャ	4,693,700	
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課			
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	長浜伊香ツインアリーナ備品整備事業	長浜市	9,260,000	9,260,000	総事業費 19,800,000

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	長浜伊香ツインアリーナ備品整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市		
交付金事業実施場所		長浜市木之本町西山ほか		
交付金事業の概要		<p>1981年に開催された第36回びわこ国体の柔道会場だった「木之本運動広場体育館」を、2024年開催予定の滋賀国民スポーツ大会の会場のひとつとして再整備することに伴い、必要な備品を整備しました。</p> <p>整備した備品数：移動式バスケットゴール他169台・個</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 「長浜市総合計画」</p> <p>2 教育・文化 目標 2 豊かに学び感性を磨くまちづくり 2-2 文化芸術・スポーツの振興 施策 2 スポーツ活動の推進</p> <p>スポーツには、人やまちを元気にし、心を豊かにする力があります。また、人と人の交流を促し、地域の一体感や活力を生み、さらなる魅力あるまちづくりにつなげる力があります。2020年東京オリンピック・パラリンピック、2021年ワールドマスターズゲームズ2021関西、2024年滋賀国スポ等を文化スポーツ振興の絶好の機会として捉え、子どもからお年寄りまで、すべての市民が生涯にわたりスポーツや運動に親しみ、心も体も健康に過ごせる、活気に満ちたまちづくりを推進します。</p> <p>目標：（仮称）北部地域総合体育館の利用者数 現状（平成29年度）：18,956人 令和4年度：25,000人 令和8年度：30,000人</p>		
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度
事業期間の設定理由		—		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度
	長浜伊香ツインアリーナを 活用したス ポーツ振興	長浜伊香ツ インアリー ナの利用者 数	成果実績	人		
			目標値	人	25,000	
			達成度	%		
	評価年度の設定理由					
	長浜市総合計画第2期基本計画の評価年度に準じるため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	年度
	整備した備品数		活動実績	台・個	170	
			活動見込	台・個	267	
			達成度	%	63.7	
交付金事業の総事業費 等	令和元年度	年度	年度	備考		
	総事業費	19,800,000				
	交付金充当額	9,260,000				
	うち文部科学省分	9,260,000				
	うち経済産業省分	0				
交付金事業の契約の概要						
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
備品の購入		指名競争入札		伴スポーツ用品店		19,800,000
交付金事業の担当課室		総務部市町振興課				
交付金事業の評価課室		総務部市町振興課				

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道の駅消雪設備整備事業	長浜市	0	0	総事業費 0

Ⅱ. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	道の駅消雪設備整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市		
交付金事業実施場所		長浜市西浅井町塩津浜		
交付金事業の概要		<p>西浅井地域の農林水産業の振興および地域の活性化を図る西浅井地域の中心的な施設である「道の駅 あぢかまの里」は、冬季積雪時には業者へ委託して早朝の機械除雪を行っているが、消融雪設備を整備することにより24時間体制で対応ができ、利用者および出荷者の利便性を高めます。</p> <p>(※設備整備に係る設計を変更したことに伴い、工期が当初の計画から遅延することとなり、年度内での事業完了ができなくなったことにより、廃止することになった。)</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策 「長浜市総合計画」 4. 産業・交流 目標1 たくましい経済基盤をつくるまちづくり 1-2 農林水産業の振興 施策1 持続できる農業経営への支援 地域の産業・食の基盤としてだけでなく、農地の多面的な機能の維持など多様な機能を併せ持つ農業を持続可能なものとして発展させていくため、若者や女性など次代の地域農業を支える多様な担い手を育成・支援する。また、生産者の顔が見える農業や適正な情報開示等により、安全・安心な農産物の生産・販売を促進する。 目標：農業生産法人数の増加 平成29年度：46 令和4年度：55 令和8年度：60</p>		
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度
事業期間の設定理由		—		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和2年度		
	「道の駅あ ぢかまの 里」利用者 の拡大	「道の駅あ ぢかまの 里」年間利 用者数	成果実績	人			
			目標値	人	400,000		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	年度	年度
	道の駅あぢかまの里駐車 場等消雪装置整備数		活動実績	個	0		
			活動見込	個	0		
			達成度	%	0		
交付金事業の総事業費 等	令和元年度	年度	年度	備 考			
総事業費	0						
交付金充当額	0						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	0						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
交付金事業の担当課室		総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室		総務部市町振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	森林環境保全と地域コミュニティ振興推進備品整備事業	長浜市	3,000,000	3,000,000	総事業費 4,375,000

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	森林環境保全と地域コミュニティ振興推進備品整備事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市			
交付金事業実施場所		長浜市上草野地域			
交付金事業の概要		<p>森林作業車を導入整備し、地域のコミュニティ備品として関係者が使用できる環境を整えました。</p> <p>購入車両：C30R-3 ヤンマークローラ式キャリア</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関する主要政策・施策「長浜市総合計画」</p> <p>6 環境・都市</p> <p>目標2 自然や身近な環境を守り育てるまちづくり</p> <p>2.1 自然や身近な環境の保全</p> <p>施策1 自然や身近な環境保全の推進</p> <p>森林、琵琶湖や河川など豊かな自然を守り生物多様性を高めていくため、多様な自然環境を保全するとともに、衰退した自然の回復や適切な資源活用、外来種対策など、総合的な取り組みを進める。</p> <p>目標：継続した里山づくりを行うため、幅広い知識や技術を学び、人材及び団体育成を行う。</p> <p>里山づくり講座受講者数（年間）</p> <p>直近 168人（平成29年度）</p> <p>目標 230人（令和4年度）、230人（令和8年度）</p>			
事業開始年度		令和元年度		事業終了（予定）年度	令和元年度
事業期間の設定理由		—			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度	
	森林保全・整備を行う団体 育成に向けた 支援	里山づくり講 座受講者数	成果実績	人			
			目標値	人	230		
			達成度	%			
	評価年度の設定理由						
	長浜市総合計画における評価年度であるため。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	年度	年度
	森林作業車の整備		活動実績	台	1		
			活動見込	台	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費 等	令和元年度	年度	年度	備考			
	総事業費	4,375,000					
	交付金充当額	3,000,000					
	うち文部科学省分	0					
	うち経済産業省分	3,000,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
森林作業車の購入		指名競争入札		株式会社片桐商店		4,375,000	
交付金事業の担当課室		総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室		総務部市町振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	市道消雪ノズル交換事業	長浜市	5,663,000	5,663,000	総事業費 6,759,500

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道消雪ノズル交換事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市		
交付金事業実施場所		長浜市余呉町椿坂		
交付金事業の概要	<p>当該地域は豪雪地帯対策特別措置法に基づく特別豪雪地帯に指定されており、人口減少や高齢化が進む中、過疎地域にも指定されています。積雪の多いこの地域にとって、消雪設備は道路交通の確保に非常に重要な役割を果たしているため、消雪ノズルが老朽化し破損箇所が多い路線を平成29年度から令和2年度までの4箇年計画で全面的に修繕するものです。</p> <p>令和元年度についても本交付金を充当し、245箇所の消雪ノズル交換を実施しました。          交換対象全対数ならびに令和元年度末交換済数および全体数に対する進捗率          交換対象全数：697個、交換済数650個、進捗率93%</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>「長浜市総合計画」（平成29年度～令和8年度）          6. 環境・都市 目標4 生活基盤の整ったまちづくり 4-1 社会資本の整備          施策2 道路等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域にとって必要な道路や重点事業に伴う道路の整備を効果的かつ効率的に行うとともに、老朽化した道路構造物の長寿命化等を図るため、損傷が大きくなる前に予防的な対策を行う「予防保全型」の道路整備・管理へと転換を図ります。</li> </ul> <p>目標：地籍調査（遅延地区）解消地区数          現状 3地区（平成30年度）          目標 5地区（令和4年度）          目標 1地区（令和8年度）</p>			
事業開始年度	平成29年度		事業終了（予定）年度	令和2年度
事業期間の設定理由	当該区画の消雪ノズル交換工事に4年を要するため			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和2年度
	当該区間の消雪設備に係る 地元要望 0件	当該区間の消雪設備に係る 地元要望件数	成果実績	件				
			目標値	件	0			
			達成度	%				
	評価年度の設定理由							
	令和2年度に当該区間のノズル交換工事が完了するため							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	市道の安全な交通の確保に寄与することができました。引き続き、老朽化した消雪ノズルの取替を継続します。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	市道椿坂中央線ノズル交換数	活動実績	個	170	235	245		
		活動見込	個	178	235	215		
		達成度	%	95.5	100	114.0		
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考				
総事業費	5,248,800	6,195,960	6,759,500	18,204,260				
交付金充当額	4,000,000	5,141,000	5,663,000					
うち文部科学省分	4,000,000	0	0					
うち経済産業省分	0	5,141,000	5,663,000					
交付金事業の契約の概要								
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額		
道路維持工事		一般競争入札		吉田工務店		6,759,500		
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課							
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課							

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	コミュニティバス運行事業	長浜市	3,000,000	3,000,000	総事業費 3,090,000

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	コミュニティバス運行事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市	
交付金事業実施場所	長浜市西浅井地域		
交付金事業の概要	<p>西浅井地域内での公共交通空白地域における、地域住民の移動手段の確保のため市直営のコミュニティバス「おでかけワゴン」を運行しています。平成31年4月より地域内に二つある診療所を集約し拠点化することから、地域住民の受診の機会を確保するため、現在1台で運行している「おでかけワゴン」を2台体制に拡充しました。ワゴン車の購入：1台</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策：「長浜市総合計画」          6. 環境・都市 目標3 居住環境の整ったまちづくり 3-2 交通体系の整備・維持          施策2 バス交通の利用促進と利便性の向上          地域と地域を結ぶ身近な交通手段として、バス交通サービスが継続的に提供されるよう、運行路線や利便性の維持・向上、利用促進の施策に取り組む。また、地域ごとの特性に応じて、予約型乗合タクシーと合わせた持続可能な地域公共交通ネットワークの構築を進める。          目標：コミュニティバス利用者数          直近 389,013人（平成29年度）          目標 390,000人（令和4年度）、390,000人（令和8年度）</p>		
事業開始年度	令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度
事業期間の設定理由	—		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度	
	コミュニティバスの 利便性向上	コミュニティバス利 用者数	成果実績	人		348,280	
			目標値	人		390,000	
			達成度	%		89.3	
	評価年度の設定理由						
	当該整備事業が令和元年度に完了のため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	コミュニティバスを整備したことにより西浅井地域の路線の利用者数は前年度比182.7%と増加し、バスの2台体制が利便性の向上につながったといえる。しかしながら市内の他の路線では利用者が減少しており市内全体のコミュニティバス利用者数の目標値に達することができなかった。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	年度	年度
	コミュニティバスの整備	活動実績		台	1		
		活動見込		台	1		
		達成度		%	100		
交付金事業の総事業費 等	令和元年度	年度	年度	年度	備考		
総事業費	3,090,000						
交付金充当額	3,000,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	3,000,000						

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
コミュニティバス車両の購入	指名競争入札	有限会社カープラザフジ	3,090,000
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課		
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	びわ湖のてっぺんプロジェクト事業	長浜市	1,000,000	1,000,000	総事業費 1,666,606

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	びわ湖のてっぺんプロジェクト事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市	
交付金事業実施場所		長浜市西浅井地域	
交付金事業の概要	<p>西浅井地域の景観や歴史自然、特産品等の地域の魅力を再発見し、地域内外に発信し地域住民や観光客の交流を広げ、地域の継続的な活性化を図ることができました。</p> <p>事業内容：お花畑大作戦の実施、景観整備事業（奥びわ湖パークウェイ展望台周辺整備）          体験プログラム事業（リース、ハーバリウム事業）          長浜・北びわ湖花火大会見え方調査          恋人の聖地キャンペーン事業（PR活動）</p> <p>実施時期：令和元年6月～12月          市民スタッフ参加者数：20人</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関する主要政策・施策          「長浜市総合計画」          6. 環境・都市 目標3 居住環境の整ったまちづくり          施策2 市北部地域の活性化</p> <p>豊かな自然が広がる北部地域では、美しい景観と伝統的文化が現代に継承されている貴重な地域であり、これらの資源を守り次代に伝えるとともに、資源を活用して都市住民と地域住民が気軽に触れあえる集客交流環境を創出することで、誰もが誇りを持って生活できる「活気に満ちた地域づくり」を進めます。</p> <p>目標：北部地域の観光入込客数          現状（平成29年度）：126万人 令和4年度：151万人 令和8年度：166万人</p>		
事業開始年度	事業終了（予定）年度		令和元年度
事業期間の設定理由	—		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度
	北部地域の 活性化	西浅井地域 観光入込客 数	成果実績	人	568,300	
			目標値	人	600,000	
			達成度	%	94.7	
	評価年度の設定理由					
	当該事業が令和元年度に完了のため					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	災害の影響により平成30年度の入込客数は約53万人にとどまったものの、令和元年度は前年比約1.1倍の入込客数となり客足が戻ってくる結果となった。しかしながら、目標値は過去のピーク時の入込客数で設定していたため、1年でピーク時の入込客数を実現するのは困難だったと考える。					
評価に係る第三者機関等の活用の有無						
無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	年度
	プロジェクトスタッフへの 市民参画者数	活動実績		人	20	
		活動見込		人	23	
		達成度		%	87.0	
交付金事業の総事業費 等	令和元年度	年度	年度	備考		
総事業費	1,666,606					
交付金充当額	1,000,000					
うち文部科学省分	0					
うち経済産業省分	1,000,000					

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
事業委託	随意契約（1者、競争入札に適さない）	西浅井地区地域づくり協議会	1,666,606
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課		
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	西浅井地域振興イベント開催事業	長浜市	710,000	710,000	総事業費 710,000

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	地域活性化措置	西浅井地域振興イベント開催事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市			
交付金事業実施場所		長浜市西浅井町塩津浜			
交付金事業の概要		<p>西浅井地域の観光情報発信地でもある道の駅「塩津海道あぢかまの里」を会場として、長浜市西浅井地域の特色を活かしたイベント「2019年奥びわ湖水の駅まつり」を開催し、地域の魅力をアピールするとともに、地域の活性化・地域産業の振興を図ることができました。</p> <p>交付金充当内容：事業実行委員会への補助金交付                      イベント開催日：令和元年11月10日（日）      イベント来場者数：5,000人                      事業実施期間：令和元年10月7日から令和元年12月20日</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>交付金事業に関係する主要政策・施策                      「長浜市総合計画」                      6. 環境・都市      目標3 居住環境の整ったまちづくり                      施策2 市北部地域の活性化                      豊かな自然が広がる北部地域では、美しい景観と伝統的文化が現代に継承されている貴重な地域であり、これらの資源を守り次代に伝えるとともに、資源を活用して都市住民と地域住民が気軽に触れあえる集客交流環境を創出することで、誰もが誇りを持って生活できる「活気に満ちた地域づくり」を進めます。</p> <p>目標：北部地域の観光入込客数                      現状（平成29年度）：126万人    令和4年度：151万人    令和8年度：166万人</p>			
事業開始年度		令和元年度		事業終了（予定）年度	令和元年度
事業期間の設定理由		—			

交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度	
	北部地域の活性化	「道の駅あぢかまの里」年間利用者数	成果実績	人	408,300		
			目標値	人	400,000		
			達成度	%	102.1		
	評価年度の設定理由						
	当該事業が令和元年度に完了のため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	年度	年度
	イベント来場者数			活動実績	人	5,000	
				活動見込	人	4,000	
				達成度	%	125.0	
交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考			
総事業費	710,000						
交付金充当額	710,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	710,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
補助金交付		補助		西浅井地域振興イベント実行委員会		710,000	
交付金事業の担当課室		総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室		総務部市町振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	地域活性化施設の維持管理 車両の整備事業	長浜市	2,200,000	2,200,000	総事業費 3,070,000

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	地域活性化施設の維持管理車両の整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市		
交付金事業実施場所		長浜市木之本町大見		
交付金事業の概要	<p>地域活性化施設『大見いこいの広場』で使用している除雪車両は、近年、故障や車両トラブルが多く、車両の更新が必要なことから、施設内の除雪に小回りが効くミニホイールローダ（除雪仕様）を購入（更新）しました。このことにより施設内の除雪及び管理を効率よく行い、利用者に対し施設への導線を通年確保できたことで利用者数の増加につながりました。</p> <p>ミニホイールローダの購入1台</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>交付金事業に関係する主要政策・施策 「長浜市総合計画」</p> <p>6. 環境・都市 目標3 居住環境の整ったまちづくり</p> <p>施策2 市北部地域の活性化</p> <p>豊かな自然が広がる北部地域では、美しい景観と伝統的文化が現代に継承されている貴重な地域であり、これらの資源を守り次代に伝えるとともに、資源を活用して都市住民と地域住民が気軽に触れあえる集客交流環境を創出することで、誰もが誇りを持って生活できる「活気に満ちた地域づくり」を進めます。</p> <p>目標：北部地域の観光入込客数 現状（平成29年度）：126万人 令和4年度：151万人 令和8年度：166万人</p>			
事業開始年度	令和元年度		事業終了（予定）年度	令和元年度
事業期間の設定理由	—			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度	
	大見いこいの 広場利用者数の増加	大見いこいの 広場利用者数	成果実績	人		24,297	
			目標値	人		17,500	
			達成度	%		138.8	
	評価年度の設定理由						
	当該整備事業が令和元年度に完了のため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	年度	年度
	除雪車両の整備		活動実績	台	1		
			活動見込	台	1		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費 等	令和元年度	年度	年度	備考			
総事業費	3,070,000						
交付金充当額	2,200,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	2,200,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
ミニホイールローダ (除雪車両) 購入		指名競争入札		有限会社北川自動車工業		3,070,000	
交付金事業の担当課室		総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室		総務部市町振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	ふるさと夏まつり事業	長浜市	800,000	800,000	総事業費 3,000,000

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称
1	地域活性化措置	ふるさと夏まつり事業
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		長浜市
交付金事業実施場所		長浜市木之本町地先
交付金事業の概要	<p>木之本地域は、県北の山間地域にあつて自然環境に恵まれ、古くより宿場町として、また木之本地蔵院の門前町として栄えてきました。こうした背景のもと、地域の将来への持続可能な地域振興のための人づくりおよび人的ネットワークの構築を目的に、住民を中心とした実行委員会や団体が実施する観光振興事業としてふるさと夏まつりを開催し地域活性化を図りました。また、夏まつり開催期間中の交通、保安、露店対策については、地域の関係機関、行政が一体となって取り組み、快適で安全なまつりを提供することができました。</p> <p>交付金充当内容：事業実行委員会への補助金交付 来訪者数：10万人                  事業実施期間：令和元年6月6日から令和元年11月30日まで</p> <p>※参考（ふるさと夏まつり実行委員会の実績報告より）                  夏まつり開催内容：地蔵縁日（8月22日～25日）、花火大会（8月25日）                  会場：木之本地蔵院及び地蔵院前T字路（地蔵縁日）                  木之本運動広場運動場（花火打上場所）                  来訪者数：10万人（22日13,000人、23日25,000人、24日28,000人、25日34,000人）</p>	

<p>交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標</p>	<p>交付金事業に関する主要政策・施策  「長浜市総合計画」  6. 環境・都市 目標3 居住環境の整ったまちづくり  施策2 市北部地域の活性化  豊かな自然が広がる北部地域では、美しい景観と伝統的文化が現代に継承されている貴重な地域であり、これらの資源を守り次代に伝えるとともに、資源を活用して都市住民と地域住民が気軽に触れあえる集客交流環境を創出することで、誰もが誇りを持って生活できる「活気に満ちた地域づくり」を進めます。  目標：北部地域の観光入込客数  現状（平成29年度）：126万人 令和4年度：151万人 令和8年度：166万人</p>					
<p>事業開始年度</p>	<p>令和元年度</p>		<p>事業終了（予定）年度</p>	<p>令和元年度</p>		
<p>事業期間の設定理由</p>	<p>—</p>					
<p>交付金事業の成果目標及び成果実績</p>	<p>成果目標</p>	<p>成果指標</p>		<p>単位</p>	<p>評価年度 令和元年度</p>	
	<p>北部地域の活性化</p>	<p>木之本地域観光入込客数</p>	<p>成果実績</p>	<p>人</p>	<p>344,500</p>	
			<p>目標値</p>	<p>人</p>	<p>400,000</p>	
			<p>達成度</p>	<p>%</p>	<p>86.1</p>	
	<p>評価年度の設定理由</p>					
	<p>当該事業が令和元年度実施のため</p>					
	<p>交付金事業の定性的な成果及び評価等</p>					
<p>災害の影響により平成30年度の入込客数は約23万人にとどまったものの、令和元年度は前年比約1.5倍の入込客数となり客足が戻ってくる結果となった。しかしながら、目標値は過去のピーク時の入込客数で設定していたため、1年でピーク時の入込客数を実現するのは困難だったと考える。</p>						
<p>評価に係る第三者機関等の活用の有無</p>						
<p>無</p>						

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	年度	年度
	ふるさと夏まつり来訪者 数		活動実績	人	100,000		
			活動見込	人	100,000		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費 等	令和元年度	年度	年度	備考			
総事業費	3,000,000						
交付金充当額	800,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	800,000						
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
補助金交付		補助		ふるさと夏まつり実行委員 会		3,000,000	
交付金事業の担当課室		総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室		総務部市町振興課					

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	英語活動指導員設置事業	高島市	29,830,000	29,830,000	総事業費 32,514,843

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	英語活動指導員設置事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高島市		
交付金事業実施場所		高島市マキノ町ほか		
交付金事業の概要	<p>市内小中学校において、国際的理解教育の一環として行われる英語活動を推進し、英語力の向上を図り、国際理解を深めるため、英語を母国語とするネイティブスピーカーのALT（外国語指導助手：18名分の人件費、10箇月分）を雇用し、各学校へ派遣しました。            ※充当期間平成31年4月から令和2年1月（10箇月分）</p>			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第2次高島市総合計画 第2章 「あゆむ」子育て・教育            施策項目1 魅力ある子育て・教育環境を整えます            施策方針4 安全・安心で快適な学校教育環境を整えます            施策内容3 多様な教育的ニーズに対応した教育の推進            数値目標「学校・園の職員や保護者に対する指導・助言の件数（年間実績）」            現状（平成27年度） : 144件            平成33年度（令和3年度） : ↑（上昇）            平成38年度（令和8年度） : ↑（上昇）</p>			
事業開始年度	令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度	
事業期間の設定理由	—			

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和元年度
	学習意欲の 向上	生徒意識調 査で能力向 上につなが ると回答す る生徒の割 合	成果実績	%	78.2			
			目標値	%	80			
			達成度	%	97.8			
	評価年度の設定理由							
	単年度事業であるため							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	外国語指導助手とふれあうことにより、外国の文化や言葉に慣れ親しみ、誰とでも積極的にコミュニケーションをもととする態度を身につけることができました。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	ALTの雇用人数		活動実績	人	15	13	18	
			活動見込	人	11	11	11	
			達成度	%	136.4	118.2	163.6	
交付金事業の総事業費 等	平成29年度		平成30年度		令和元年度		備考	
	総事業費		19,816,545		33,384,476		32,514,843	
	交付金充当額		18,319,000		29,831,000		29,830,000	
	うち文部科学省分		18,319,000		29,831,000		29,830,000	
	うち経済産業省分		0		0		0	

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
外国語指導助手人件費	雇用	英語活動指導員18名	32,514,843
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課		
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	マキノカントリーフェスタ 開催事業	高島市	2,000,000	2,000,000	総事業費 2,234,650
2	公共用施設に係る 整備、維持補修又は維持運 営等措置	市道マキノ浜線道路改良事 業	高島市	23,244,000	23,244,000	総事業費 26,162,400

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	マキノカントリーフェスタ開催事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高島市		
交付金事業実施場所		マキノ町寺久保、牧野		
交付金事業の概要		<p>地域特産品の販売促進・PR、観光拠点への誘客や地域間交流を通じて地域の活性化を図るため、その特色を活かしたイベントとして「マキノカントリーフェスタ」を開催しました。</p> <p>実施日時 令和元年9月29日 10:00～16:00                      実施場所 マキノ高原およびマキノピックランド                      来場者数 約6,000名（市内外）                      事業全体 平成11年度から</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次高島市総合計画 第1章 「かもす」産業・経済                      施策項目3 観光で国内・海外に「高島」を伝えます                      施策方針1 豊かな自然や恵みを生かした観光を推進します                      施策内容2 周遊性の向上による滞在時間の延伸                      数値目標「高島市での宿泊客数（滋賀県観光入込客統計調査）」                      現状（平成27年度） : 400千人                      平成33年度（令和3年度） : 450千人                      平成38年度（令和8年度） : 500千人</p>		
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度
事業期間の設定理由		—		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度	
	高島市への 観光客の増 加	来場者数	成果実績	人	6,000		
			目標値	人	6,000		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	事業終了後に即評価を実施するため						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	マキノ地域全体のイメージアップ・認知度向上を図り、県内をはじめ京阪神や北陸・中京方面から成果目標値でもある約6,000人の参加を得ることができました。また、大自然に育まれた地域特産品のアピールとともに、販売促進にも貢献できました。加えて、実行委員会参加の地域団体の交流と連携が図れ、今後の地域産業活性化への人材養成・ネットワーク化等の波及効果が生まれることにもつながりました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	イベントの開催		活動実績	回	1	0	1
			活動見込	回	1	1	1
			達成度	%	100	0	100
交付金事業の総事業費 等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備 考			
総事業費	2,235,000	0	2,234,650	4,469,650			
交付金充当額	2,000,000	0	2,000,000				
うち文部科学省分	0	0	0				
うち経済産業省分	2,000,000	0	2,000,000				

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
イベント開催業務委託	随意契約（1者、競争入札に適しない）	マキノカントリーフェスタ 実行委員会	2,234,650
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課		
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課		

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道マキノ浜線道路改良事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高島市		
交付金事業実施場所		高島市マキノ町海津		
交付金事業の概要	<p>道路側溝に蓋が無く車両の離合時に歩行者の歩くスペースがなくなるなど通行が危険な状況である市道を改良し、歩行者・交通弱者の通行の安全を確保しました。                      令和元年度については、改良の必要な総延長2,882.3mのうち施工延長471.9mの工事を実施し、歩行者・交通弱者の通行の安全を確保することができました。                      ※改良対象全体数ならびに令和元年度末時点の整備済延長および全体に対する中間進捗状況                      改良対象全体数：道路延長1,507.7m（排水溝延長2,882.3m、道路舗装4,464.2㎡）                      令和元年度末整備済延長：排水溝2,870.4m、中間進捗状況：99.5%</p>			
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第2次高島市総合計画 第5章 「ささえる」生活基盤                      施策項目2 安全で便利な公共交通・道路網を構築します                      施策方針2 基幹道路や生活主要道路を整備・維持します                      施策内容2 生活主要道路の整備による道路網の確保                      数値目標「道路管理延長（総計）」                      現状（平成27年度）：760 k m                      平成33年度（令和3年度）：→（維持）                      平成38年度（令和8年度）：→（維持）</p>			
事業開始年度	平成26年度	事業終了（予定）年度	令和2年度	
事業期間の設定理由		高島市道路整備プログラムによる		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度			令和2年度
	市道マキノ 浜線改良整 備率100%	整備済延長 ÷改良対象 全延長×100	成果実績	%				
			目標値	%	100			
			達成度	%				
	評価年度の設定理由							
	事業完了予定年度のため							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	整備前は道路側溝に蓋がなく、交通が危険な状態でしたが、本工事で道路側溝を整備したことにより、歩行者・交通弱者の通行の安全を確保することができた。また、生活道路としての利便性の向上も図れました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無								
無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	道路側溝整備延長		活動実績	m	667.9	542.4	471.9	
			活動見込	m	667.9	542.4	483.8	
			達成度	%	100	100	97.5	
交付金事業の総事業費 等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考				
総事業費	27,230,040	26,870,400	26,162,400	157,114,120				
交付金充当額	23,658,000	23,245,000	23,244,000					
うち文部科学省分	0	0	0					
うち経済産業省分	23,658,000	23,245,000	23,244,000					

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
道路側溝整備	指名競争入札	株式会社徳商建設	26,162,400
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課		
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	福祉対策 措置	防災用備蓄物資整備事業	高島市	3,400,000	3,400,000	総事業費 4,165,893
2	公共用施 設に係る 整備、維 持補修又 は維持運 営等措置	防犯灯維持管理事業	高島市	1,000,000	1,000,000	総事業費 1,537,326

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	福祉対策措置	防災用備蓄物資整備事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高島市		
交付金事業実施場所		高島市新旭町ほか		
交付金事業の概要		<p>市内の防災センター全6箇所（新旭防災センター、安曇川防災センター、高島防災センター、朽木防災センター、今津防災センターおよびマキノ防災センター）に対し、使用期限の超過したもしくは災害時に必要となる物資を備蓄することで、災害に備えることができました（必要備蓄物資量約12,000人分）。</p> <p>備蓄物資：アルファ米3,350食、クラッカー2,940食、保存水240本、安定ヨウ素剤（丸薬）54箱、安定ヨウ素剤（16.3mg）3箱、安定ヨウ素剤（32.5mg）9箱、ワンタッチパーテーション58張、プライベートルーム14張</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次高島市総合計画 第4章 「せせらぐ」暮らし・文化            施策項目2 暮らしの安心を守る環境を整えます            施策方針1 災害に強い体制を整えます            施策内容2 災害に備える防災資機材の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害発生時に必要となる食料などの物資や機材の備蓄を行うとともに防災施設や設備の適切な維持管理を行い、市民の生命、身体および財産を災害から守ります。</li> </ul> <p>目標：物資および機材の備蓄率            現状 80.0%（平成27年度）            目標 93.0%（令和3年度）            目標 98.0%（令和8年度）</p>		
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度
事業期間の設定理由		—		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度	
	市内防災センター6箇所 の物資備蓄率 100%	市内防災センター6箇所への物資備蓄率：物資備蓄済センター数÷対象センター数×100	成果実績		%		83.3
			目標値		%		100
			達成度		%		83.3
評価年度の設定理由							
単年度事業であるため							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
災害時に備え、防災用備蓄物資の整備を行い、住民の安心・安全の確保および災害に備えたまちづくりを図ることができました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
	活動指標			単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
アルファ米（五目ごはん）	活動実績			食	1,950	4,800	2,800
	活動見込			食	1,950	4,800	2,800
	達成度			%	100	100	100
アルファ米（梅がゆ）	活動実績			食	100	600	550
	活動見込			食	100	600	550
	達成度			%	100	100	100
クラッカー	活動実績			食	1,120	4,760	2,940
	活動見込			食	1,120	4,760	2,940
	達成度			%	100	100	100
わかめうどん	活動実績			食	—	650	—
	活動見込			食	—	650	—
	達成度			%	—	100	—

交付金事業の活動指標  
及び活動実績

保存水	活動実績	本	—	—	240
	活動見込	本	—	—	240
	達成度	%	—	—	100
安定ヨウ素剤（丸薬）	活動実績	箱	—	—	54
	活動見込	箱	—	—	54
	達成度	%	—	—	100
安定ヨウ素剤（16.3mg）	活動実績	箱	—	—	3
	活動見込	箱	—	—	3
	達成度	%	—	—	100
安定ヨウ素剤（32.5mg）	活動実績	箱	—	—	9
	活動見込	箱	—	—	9
	達成度	%	—	—	100
石油ストーブ	活動実績	台	70	—	—
	活動見込	台	70	—	—
	達成度	%	100	—	—
車いす対応マンホールトイレ	活動実績	台	8	8	—
	活動見込	台	8	8	—
	達成度	%	100	100	—
ワンタッチパーテーション	活動実績	張	30	60	58
	活動見込	張	30	60	60
	達成度	%	100	100	96.7
プライベートルーム	活動実績	張	—	15	14
	活動見込	張	—	15	15
	達成度	%	—	100	93.3
エンジン浄水装置	活動実績	台	2	—	—
	活動見込	台	2	—	—
	達成度	%	100	—	—

交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
総事業費	5,203,440	5,803,002	4,165,893	15,172,335
交付金充当額	4,000,000	4,400,000	3,400,000	
うち文部科学省分	0	0	0	
うち経済産業省分	4,000,000	4,400,000	3,400,000	

交付金事業の契約の概要

契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
物品購入（アルファ米）	指名競争入札	株斉藤ポンプ工業 安曇川営業所	686,880
物品購入（クラッカー）	指名競争入札	株斉藤ポンプ工業 安曇川営業所	421,848
物品購入（保存水）	随意契約（少額）	株斉藤ポンプ工業 安曇川営業所	28,512
物品購入（安定ヨウ素剤（丸薬））	指名競争入札	株戸井薬局	703,253
物品購入（安定ヨウ素剤（16.3mg））			
物品購入（安定ヨウ素剤（32.5mg））			
物品購入ワンタッチパーテーション）	指名競争入札	株斉藤ポンプ工業 安曇川営業所	2,325,400
物品購入（プライベートルーム）			
計			4,165,893

交付金事業の担当課室	総務部市町振興課
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	防犯灯維持管理事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高島市			
交付金事業実施場所		高島市内一円			
交付金事業の概要		夜間における犯罪の防止と通行の安全を図り、安全で安心なまちづくりを推進するため、市内に設置した防犯灯2,363灯の電気代2カ月分に電源立地地域対策交付金を充当しました。			
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>第2次高島市総合計画 第2章 「せせらぐ」暮らし・文化          施策項目2 暮らしの安心を守る環境を整えます          施策方針3 地域ぐるみで安心が実感できる体制を整えます          施策内容1 防犯対策の推進による明るい地域づくり          数値目標「犯罪認知件数（年度実績）」          現状（平成27年度） : 322件          平成33年度（令和3年度） : 280件          平成38年度（令和8年度） : 250件</p>			
事業開始年度		令和元年度		事業終了（予定）年度 令和元年度	
事業期間の設定理由		—			
		成果目標	成果指標	単位	評価年度 令和元年度
		道路上の明るさ確保および犯罪発生抑制	市内刑法犯認知件数の減少（前年度比）	成果実績	件 -76
				目標値	件 -10
				達成度	% 100

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由				
	単年度事業であるため				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
	夜間における犯罪の防止と通行の安全確保のため実施している防犯灯維持管理事業への交付金充当により、安心・安全なまちづくりならびに地域住民が安心して暮らせるよう生活環境の改善が図れた。 (令和元年市内刑法犯認知件数143件) ※平成30年度219件				
	評価に係る第三者機関等の活用の有無				
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和元年度	
	電気代充当月数	活動実績	月	2	
		活動見込	月	2	
		達成度	%	100	
交付金事業の総事業費等	令和元年度			備考	
総事業費	1,537,326				
交付金充当額	1,000,000				
うち文部科学省分	0				
うち経済産業省分	1,000,000				
交付金事業の契約の概要					
契約の目的		契約の方法		契約の相手方	
防犯灯の電気料金		随意契約		関西電力株式会社	
				契約金額	
				1,537,326	
交付金事業の担当課室		総務部市町振興課			
交付金事業の評価課室		総務部市町振興課			

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	I C T教育機器整備事業	高島市	18,000,000	18,000,000	総事業費 21,257,260
2	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	市道消雪装置管理事業	高島市	4,422,000	4,422,000	総事業費 6,885,853

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
1	地域活性化措置	I C T教育機器整備事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高島市	
交付金事業実施場所		高島市マキノ町ほか	
交付金事業の概要	<p>I C T教育機器（タブレット878台、プロジェクター13台、小学校プログラミング教育用教材143セット）を導入し、効果的に活用することにより児童生徒の主体性、関心、学習意欲の向上を図りました。</p> <p>タブレット878台の賃貸借・保守【長期継続契約】 （契約期間） タブレット端末賃貸借（通信保守含む） 令和元年8月1日から令和5年9月29日（うち充当：令和元年10月から令和2年1月） タブレット端末付帯部品賃貸借 令和元年9月30日から令和5年9月29日（うち充当：令和元年10月から令和2年2月）</p>		
交付金事業に係る都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第2次高島市総合計画 第2章 「あゆむ」子育て・教育 施策項目2 郷土愛と誇りを育むひとづくりを推進します 施策方針2 地域の魅力が学べる小学校・中学校教育を推進します 施策内容2 I C T環境の充実による学習意欲の向上</p>		
事業開始年度	令和元年度	事業終了（予定）年度	令和5年度
事業期間の設定理由	タブレット端末が4年契約（終了：令和5年9月29日）であるため		

	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和4年度		
	学習意欲の向上	授業への意欲「もっと受けたい」と回答する生徒の割合	成果実績	%				
			目標値	%		90		
			達成度	%				
交付金事業の成果目標及び成果実績	評価年度の設定理由							
	交付金の充当予定が令和4年度までのため							
	交付金事業の定性的な成果及び評価等							
	ICT教育機器を導入することで、授業課題等の発表にも活用し、児童生徒の主体性の向上が図れました。また、タブレットを利用することで幅広い情報を得ることができ、生徒の関心、学習意欲の向上も伺えました。							
	評価に係る第三者機関等の活用の有無							
	無							
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	年度	年度	
	タブレット端末	活動実績	台	878				
		活動見込	台	878				
		達成度	%	100				
	プロジェクター	活動実績	台	13				
		活動見込	台	13				
		達成度	%	100				
	小学校プログラミング教育用教材	活動実績	セット	143				
		活動見込	セット	82				
		達成度	%	174.4				

交付金事業の総事業費等	令和元年度	年度	年度	備考
総事業費	21,257,260			
交付金充当額	18,000,000			
うち文部科学省分	0			
うち経済産業省分	18,000,000			
交付金事業の契約の概要				
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額	
タブレット端末賃貸借（通信保守含む）	指名競争入札	ソエダ株式会社	16,251,320	
タブレット端末付帯部品賃貸借				
プロジェクターの購入	指名競争入札	パソコン年輪	2,035,940	
小学校プログラミング教育用教材の購入	指名競争入札	ソエダ株式会社	2,970,000	
計			21,257,260	
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課			
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課			

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	市道消雪装置管理事業	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		高島市	
交付金事業実施場所		高島市内一円	
交付金事業の概要	<p>冬期間における地域住民の交通の危険を解消するため市道に消雪装置を設置していますが、その管理に交付金を充当することで、雪寒対策として住民の通行の安全を確保し、かつ、交通事故発生件数を抑制し生活主要道路の現状を維持することができました。</p> <p>近年の事故件数（毎年1月）：平成29年度4件、平成30年度4件、令和元年度2件          充当期間：令和元年12月～令和2年1月分（2箇月分）          充当種別：電気代（市内ポンプ施設155箇所）</p>		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	<p>第2次高島市総合計画 第5章 「ささえる」生活基盤          施策項目2 安全で便利な公共交通・道路網を構築します          施策方針2 基幹道路や生活主要道路を整備・維持します          施策内容2 生活主要道路の整備による道路網の確保          数値目標「道路管理延長（総計）」          現状（平成27年度）：760km          平成33年度（令和3年度）：→（維持）          平成38年度（令和8年度）：→（維持）</p>		
事業開始年度	令和元年度	事業終了（予定）年度	令和元年度
事業期間の設定理由	—		

	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度	
	交付金事業の成果目標 及び成果実績	生活主要道路の現状維持	1月の交通事故件数5件以内	成果実績	件		2
目標値				件		5	
達成度				%		100	
評価年度の設定理由							
事業終了後に即評価を実施するため							
交付金事業の定性的な成果及び評価等							
事故件数が前年度比（1月：平成30年度4件）では2件減少し、成果目標は達成することができました。消雪装置の充実により、住民の通行の安全を確保し生活環境の改善を図れました。							
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度		
	電気代充当月数		活動実績	月	2		
			活動見込	月	2		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和元年度				備考		
総事業費	6,885,853						
交付金充当額	4,422,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	4,422,000						

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
消雪装置の電気料金	随意契約	関西電力株式会社	6,885,853
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課		
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	杠葉尾町地先水路改修工 事	東近江市	3,019,500	3,019,500	総事業費 3,019,500
2	公共用施設に係る 整備、維持補修又は 維持運営等措置	杠葉尾町公民館整備工事	東近江市	1,155,000	1,155,000	総事業費 2,117,500

Ⅱ. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	杠葉尾町地先用水路改修工事		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		東近江市		
交付金事業実施場所		東近江市杠葉尾町地先		
交付金事業の概要		<p>事業実施場所である杠葉尾地区では、昭和63年度から用水路の改修工事を順次進めており、今回の改修箇所は、用水路に水を運ぶ導水路的な役割を持ち、機能保全を図る上で重要な水路ですが、経年による老朽化が進み、ひび割れ部分からの漏水が著しく、用水確保に支障を来す状況となっていたことから、杠葉尾地区における必要な灌漑用水の確保を図るため、本交付金を充当したものです。</p> <p>U字溝据付工及び現場打ち工 施行延長 L = 92.5m</p>		
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>東近江市まち・ひと・しごと創生総合戦略（平成27年～平成31年）            第3章 基本目標の実現に向けた具体的な取組            1 働き住み続けたい活力ある東近江市の創生            ～安定した雇用を創出する～            (4) 第1次産業の再生と高付加価値化の推進            担い手の高齢化や販売価格の低迷等から第1次産業の就業者数が減少していますが、農地の集積や大区画化・汎用化、林地の中長期的な整備等により、競争力を強化するとともに、新規商品の開発、6次産業化の推進や水田野菜の作付、果樹等の特産化の推進等により、高付加価値化、経営の多角化等を促進します。</p> <p>ウ 農業生産基盤の整備            ・ 農業の生産効率性を高めるため、担い手への農地の集約化を進めるとともに、生産基盤の整備や施設の適切な管理・更新、農業設備導入の支援等を行います。</p> <p>目標：認定新規就農者数 累計25人</p>		
事業開始年度		昭和63年度	事業終了（予定）年度	令和元年度
事業期間の設定理由		用水路の現状及び東近江市まち・ひと・しごと創生総合戦略の期限から設定		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度	
	用水路の点 検改修率 100%	点検改修済みの用水路の延長が、全延長に占める割合	成果実績	%		100	
			目標値	%		100	
			達成度	%		100	
	評価年度の設定理由						
	事業終了後、直ちに評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	流量の需要と施行方法の精査の結果、全用水路実延長1,597mが点検済み又は改修済みとなりました。また、改修工事を実施したことにより、杠葉尾地区における必要な灌漑用水の確保及び地域住民の日常生活機能の向上が図れました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	漏水箇所の点検又は改修を行った用水路の延長(m)	活動実績		m	268.1	130.7	92.5
		活動見込		m	268.1	130.7	117.6
		達成度		%	100	100	78.6
交付金事業の総事業費等	平成29年度	平成30年度		令和元年度	備考		
総事業費	4,514,400	5,193,720		3,019,500	12,727,620		
交付金充当額	4,400,000	4,400,000		3,019,500			
うち文部科学省分	0	0		0			
うち経済産業省分	4,400,000	4,400,000		3,019,500			

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
用水路工事	指名競争入札	株式会社暁工務店	3,019,500
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課		
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課		

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称	
2	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	杠葉尾町公民館整備工事	
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		東近江市	
交付金事業実施場所		東近江市杠葉尾町地先	
交付金事業の概要		<p>事業実施施設である杠葉尾町公民館は、地域住民の交流及び活動の場であり、また災害等の発生の際の1次集合場所としても使用されますが、施設周辺が未舗装であり高齢化の激しい同地域の住民にはアクセスが困難になりつつあります。また、豪雨等の発生が増加している近年の状況から、より円滑に利用しやすく舗装整備する必要があったことから、地域住民の福祉及び安全の向上を図るため、本交付金を充当したものです。</p> <p>駐車場舗装工 A=853m<sup>2</sup></p>	
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>東近江市地域防災計画 第1編 総則 第2章 防災ビジョン 第2節 達成すべき基本目標</p> <p>防災ビジョンに基づき、充実強化等が必要な重点施策を、次のとおり設定する。</p> <p>1 災害から人命を守る防災対策の推進</p> <p>(1) 「浸水想定区域」、「地先の安全度マップ」及び「土砂災害警戒区域」における警戒避難体制の整備</p> <p>琵琶湖や愛知川及び日野川沿いの「浸水想定区域」に指定されている地域、「地先の安全度マップ」に示される浸水区域、土砂災害の危険の高い地区（約200箇所）の「土砂災害警戒区域」については、市民への情報伝達、避難体制の整備等を地域防災計画に定め、風水害の発生が予想される場合は、明確な基準に基づいて市民を早期に安全な場所に避難させる体制を整備する。</p> <p>イ 避難体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会ごとに安全な一時集合場所の確保</li> </ul>	
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度
事業期間の設定理由		—	

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和元年度	
	駐車場舗装 率 100%	施設の進入 経路に占め る、舗装し た面積	成果実績	%		100	
			目標値	%		100	
			達成度	%		100	
	評価年度の設定理由						
	事業終了後、直ちに評価を実施						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	施設への進入経路853㎡を舗装整備したことにより、災害時要配慮者等の移動が困難な住民にとっても当該施設が円滑に利用できるようになり、杠葉尾地区の住民の日常生活における福祉及び安全の向上が図れました。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	年度	年度
	舗装整備を行った面積 (㎡)		活動実績	㎡	853		
			活動見込	㎡	480		
			達成度	%	177.7		
交付金事業の総事業費 等	令和元年度	年度	年度	備考			
総事業費	2,117,500						
交付金充当額	1,155,000						
うち文部科学省分	0						
うち経済産業省分	1,155,000						

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
舗装工事	指名競争入札	奥儀建設株式会社	2,117,500
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課		
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	地域活性化措置	公立認定こども園管理運営 事業	米原市	4,400,000	4,400,000	総事業費 4,435,200

## II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	公立認定こども園管理運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		米原市		
交付金事業実施場所		米原市春照地先（米原市立いぶき認定こども園）		
交付金事業の概要		<p>近年の就労形態の多様化や、10月からの幼児教育無償化に加えて、市内各地域での住宅団地造成による子育て世帯の増加により、本市の保育ニーズは高まっています。こういった状況において、臨時保育士を任用し、必要クラス数を確保することで、市内保育所で安定的に児童を受け入れられる環境を整えました。</p> <p>充当先：臨時保育士賃金（3人分） 令和元年（2019年）7月1日～令和2年（2020年）1月31日までの7か月分</p>		
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		<p>公立認定こども園管理運営事業（令和元年度）</p> <p>第2次米原市総合計画（平成29年度（2017年度）～令和8年度（2026年度））</p> <p>基本目標1 健やかで安心して暮らせる支え合いのまちづくり</p> <p>施策目標1 安心して子育てができ女性や若者が輝くまち</p> <p>1. 子育てと子育て環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>待機児童の解消を図るとともに、子育て相談などに対応する利用者支援事業、病児・病後児保育事業、延長保育事業など、保育サービスの量的、質的なニーズを把握し、最適なサービスができるよう取り組みます。</li> </ul> <p>成果目標：待機児童発生数 0人</p>		
事業開始年度		平成29年度	事業終了（予定）年度	令和8年度
事業期間の設定理由		第2次米原市総合計画の終期まで		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和2年度	
	待機児童発生 数 0人	待機児童発生 数	成果実績	人	0		
			目標値	人	0		
			達成度	%	100		
	評価年度の設定理由						
	第2次米原市総合計画の下位計画であるアクションプラン（3か年計画）では、PDCAサイクルによる計画の見直しを毎年度行うため、事業実施翌年度早期に評価を実施。						
	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、当該こども園の保育士人件費（3人×7ヶ月）を確保することができましたが、年度途中においては待機児童が発生しました。次年度以降に向けては、ICTを活用して保育士の労働環境の改善に取り組み、保育士の確保を図ります。						
評価に係る第三者機関等の活用の有無							
無							
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和元年度	年度	年度
	臨時保育士の雇用量 (雇用人数(人)×雇用期間 (月))		活動実績	人月	21		
			活動見込	人月	21		
			達成度	%	100		
交付金事業の総事業費 等	令和元年度	年度	年度	備考			
	総事業費	4,435,200					
	交付金充当額	4,400,000					
	うち文部科学省分	0					
	うち経済産業省分	4,400,000					

交付金事業の契約の概要			
契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
臨時保育士人件費	雇用	臨時保育士 3 名	4,435,200
交付金事業の担当課室	総務部市町振興課		
交付金事業の評価課室	総務部市町振興課		

別紙

I. 事業評価総括表（令和元年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備 考
1	給付金交 付助成措 置	原子力立地給付金交付事業	滋賀県	5,279,900	3,533,375	経済産業省 1,746,525

II. 事業評価個表（令和元年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
1	給付金交付助成措置	原子力立地給付金交付事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		滋賀県			
交付金事業実施場所		長浜市（旧西浅井町）			
交付金事業の概要		原子力発電施設等の設置および運転の円滑化に係る地域の理解を促進するため、小売電気事業者等から電気の供給を受けている一般家庭、工場等に対して給付金を交付しました。			
交付金事業に関する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標		当給付金交付事業の安定的な運用を行うことにより、発電用施設の設置に対する理解等を得ることに繋げ、また当該施設運転の円滑化に資することを目的とします。			
事業開始年度		令和元年度	事業終了（予定）年度		令和元年度
事業期間の設定理由		－			
		成果目標	成果指標	単位	評価年度
		原子力立地給付金の交付対象地域において、小売電気事業者等から	成果実績		令和元年度

交付金事業の成果目標  
及び成果実績

電気の供給を受けている工場等に対して給付金を交付することにより、発電用施設の設置に対する理解等を得るとともに、当該施設の運転の円滑化を図る	目標値		
	達成度		
評価年度の設定理由			
毎年度のPDCAサイクルによる事業改善を図るため、事業実施翌年度早期に評価を実施			
交付金事業の定性的な成果及び評価等			
原子力立地給付金の交付対象地域において、小売電気事業者等から電気の供給を受けている工場等に対して給付金を交付することにより、発電用施設の設置に対する理解等を得るとともに、当該施設の運転の円滑化を図ることができました。			
評価に係る第三者機関等の活用の有無			
無			

交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	給付金の交付件数	活動実績	件	405	402	401
		活動見込	件	405	402	405
		達成度	%	100	100	99.0
交付金事業の総事業費 等	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考		
総事業費	5,415,575	5,367,212	5,279,900			
交付金充当額	5,415,575	5,367,212	5,279,900			
うち文部科学省分	3,624,171	3,591,806	3,533,375			
うち経済産業省分	1,791,404	1,775,406	1,746,525			
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額		
	給付金交付	随意契約（公募）	一般財団法人電源地域振興センター	5,279,900		
交付金事業の担当課室	滋賀県総務部市町振興課					
交付金事業の評価課室	滋賀県総務部市町振興課、長浜市北部振興局地域振興課					